

◆Aグループ:住民同士の助け合い

行政★★:行政サービス<住民自助>

【主要な意見】

- ・税込減 ・税金が上がる ・社会保障費(高齢者福祉)の増大、児童福祉費の減少
- ・今行っている行政サービスは維持できるの？
- ・住む人の属性を考えた都市計画
- ・行政組織のスリム化で経費削減
- ・地域でやれることは自分たちでやる
- ・高齢者の集合住宅、駅の近く

移動・交通手段★★:移動も助け合い

【主要な意見】

- ・公共交通が不便 ・高齢化に伴う買い物難民の増加 ・車がないと生活しにくい
- ・移動手段のミスマッチ
- ・くるりんばすの民営化(市民株主)、便利が良ければ値上げOK
- ・くるりんばすをみんなで応援する萌えキャラとか？
- ・ちびバス(コンパクトな地域ごとの輸送)
- ・カーシェアリング(自助グループで運転手)
- ・移動販売車(民間で)
- ・駅周辺に高齢者等が住める場所

子育て・教育★★★★:男も女も地域も会社もみんなで助け合って育てよう！！

【主要な意見】

- ・保育園や学童保育所が不足している ・子どもが外で元気に遊べるまちがいい
- ・安心して働き続けられるよう、地域ぐるみの子育て支援 ・小中学校の統廃合
- ・相談、助けてくれる支援機関を子どもがいない人にもっと宣伝する
- ・新米ママが気軽に相談できる相手、コミュニティ
- ・「子育ては楽しいもの」と考える意識を高める市広報を考える
- ・イクメンを増やす
- ・男性も産休をとれる仕組み
- ・NPOで保育所つくろう。もうかるかな……？
- ・認可保育園の増設。目指せ待機児童ゼロ！！
- ・子育てと仕事の両立。保育園の数
- ・子育ては金がかかる。市民の責任で支援する(増税～子育て支援税)
- ・大学の奨学金
- ・子育て助成(金)、私学助成(金)

高齢者の増加★★★★:場づくり、運営も自分たちで

【主要な意見】

・一人暮らし高齢者が増加する ・老々介護や孤独死が増える

・医療・介護の施設や担い手が不足する

・スポーツセンターで高齢者向けプログラム

・高齢者は予防介護を第一に進める場所作り

・コミュニティごとに高齢者の体力作り

・コミュニティの場所作り

・健康づくりグループを作り体力作り。治療より予防！！

・閉じこもっている人が出てくるための仕掛け

・介護保険を下げるには

・行き先を作る

・必要とする場所を作る

・元気なシニアの活用（シニアボランティアなど）70代はまだ若い！



・ファミリーサポートの利用

・ベビーシッター育成（シニアボランティア）

◆Bグループ

移動・交通手段★★★★★

【主要な意見】

- ・公共交通が不便 ・高齢化に伴う買い物難民の増加 ・車がないと生活しにくい
- ・移動手段のミスマッチ
- ・高齢化の進展により車利用ができない高齢者が増加するので、公共交通の利便性向上が必要。特にくるりんばす、オンデマンド交通について検討されることを望む。
- ・くるりんばすの集約を市役所でなく駅にする
- ・くるりんばす増加！…は無理（だと思ふ）ので、“近所の乗り合わせ”を広げていく
- ・くるりんばすの本数の増加に行政が心がける
- ・メインステーションにあるバス停の乗車時間とバスの乗り継ぎを配慮する
- ・名駅まで行こうとしても交通としては赤池までバスがなく、車で移動して地下鉄で乗り換えて行く。赤池までの交通が不便。駐車料金も一日になると高い。
- ・くるりんばすは料金が安くても本数がなく、一方向に回るのが不便
- ・日進市にしか住んだことがないので他はわからないが、スーパーへ行くには不便を感じる
- ・移動手段の不足から雇用が生まれないか？

住環境・地域コミュニティ★★★★

【主要な意見】

- ・世代間ギャップが広がる ・困りごとは地域で解決、ボランティア活動が盛んになる
- ・コミュニティスペースの不足 ・空き家の増加、特定地域での過疎化
- ・岩崎御嶽地区は若い世代と高齢者がうまく行き来しているようにみえる
- ・高齢者の生活支援・見守りについては地域コミュニティの役割が重要。自治会・区の再評価が必要ではないか。そのためには行政の支援も不可欠（公助と共助の連携）
- ・子育て世帯のリーダーと高齢者世帯のリーダーが頻繁に行き来をする環境をつくる？
- ・自治会等の地域交流は若い方達に呼びかけ、積極的に参加してもらうように高齢者は心がける必要がある
- ・若い世代にとって地域コミュニティって必要かどうか…
- ・コミュニティの細分化をうまく網羅させる

高齢者の増加★★★★

【主要な意見】

- ・一人暮らし高齢者が増加する ・老々介護や孤独死が増える
- ・医療・介護の施設や担い手が不足する
- ・日進市民は地元愛が強い気がします。（家が昔から日進にある人は）
- ・高齢者の交流・集いの場づくりがこれまでは重視されてきたが、高齢化の一層の進展により、今後は公共交通の利便性の向上、介護あるいは生活支援の体制づくりがより重要になってくる
- ・交通手段が良くなれば、独居老人は減るのでは？
- ・高齢者が年々増加するなか、隣近所の出会いを大切にしていく。それには、自分から進んで季

節感の話題を提供していくことを心がける

- ・何歳からが高齢者？

観光★★★

【主要な意見】

・観光名所・観光協会がない ・お土産がない ・若い世代が来る場所(ショップ)が乏しい

- ・そもそも日進の観光的な「ウリ」は何？

・日進市内の文化のPR版を市民に公開

・市民とともに観光名所を築いていく

・日進市は芸能関係の事業が少なすぎる。例えば岩崎城にてPR

・日進の中心部にショッピングモールか道の駅が欲しい

・ニッシーをもっとガンガン出して欲しい

・総合運動公園…冬も賑わうようにアスレチックとかできないものか

・岩崎城で子供世代向けのキャラクターイベントを増やせないか

・日進市に観光地がないというより、愛知県全体を見ても少ない。ないよりあった方が良かったらどうか

・名所・旧跡だけが観光？

◆Cグループ

産業・農業

企業

- ・日進の産業マップを作る。どこにどんな会社等があるか
- ・マスプロさん、ぜひ新規事業を…（アンテナの時代は終焉を迎えた）

道の駅

- ・道の駅で売る品物を探す、創る
- ・ワイン作り、ぶどう畑
- ・名産品をたくさん作って道の駅で売る
- ・道の駅で高齢者・障がい者が生き生きと働く

農業をしやすく！

- ・農地と農業をやる道具等全て用意して市民が農業しやすい環境を作る
- ・農業立市にしていく！→農業をメインの産業に
- ・日進のお米をもっとアピール
- ・農地の利用、荒れている田畑を安く貸す
- ・農機具を安くレンタル
- ・農業ボランティアの募集
- ・生活雑貨・野菜販売のミニ商店をたくさん作る。1丁目にひとつ

- ・農家に子どもが手伝いに行く



子育て・教育

- ・子育て充実

教員

- ・教員が気軽に相談できる場所を作る
- ・特別な技術や能力がある人が先生になって教えることができる学校を作る
- ・学力・成績が良くなくても教員になれる仕組み作り
- ・教員とNPOとの連携をとる

授業

- ・日進の自然案内をできる人を増やして、子どもたちが自然と触れ合う環境を作る（マップ）（学校で総合学習）
- ・福社会館の利用

住環境・地域コミュニティ

住宅

- ・公営住宅の代わりに一般アパートに家賃補助（収入の少ない人、障がい者）

商店

・商店とNPOとの連携

・各商店の入り口にたまり場を設置する



コミュニティ・たまりば

・コミュニティの場で自分の得意なことを教え合い、地域通貨のようなものを流通させる

・学校の校舎で地域交流《学校》

・地域のコミュニティを作る人を探してコミュニティ作りをお願いする《人》

・市民が空いた時間に運送する

移動・交通手段

くるりんばす

・くるりんばすは車のない人や運転できない人のために残していかなければならない。これを市民にアピールする

・市の抱える課題を助ける市民にポイントや地域通貨を渡す→くるりんばす利用ポイント

・市が困っていることを市民にアピールして助けを求める→くるりんばす

・くるりんばすをもっと便利よく、小さいバスにして

・くるりんばすのルートを周遊にする。出発時間も分かりやすく（ぐるりんばすにする）

・シルバー人材を利用する。ミニバスにして

・日進駅 or 赤池駅 or 米野木駅へ向かうバスを！

道路

・歩道拡張

・道の整備

・自転車道が道路を安全に通行できる仕組み作り

今晚から！

・馬車のタクシー、ロバのタクシー

なるべくはやく！

・浮く板（未来形）で移動

その他

・事業者、会社やお店の人に→行政が行うワークショップや附属委員会、事業の実行委員会などに参加してもらい、地域の課題を知ってもらう

◆Dグループ

若い世代・労働力の減少

【主要な意見】

- ・働く世代の減少により、労働力が落ちる
- ・人口減少で結婚相手が少なくなる
- ・大学が名古屋に移り学生人口が減る

オフも充実！！

- ・イベント・フェスの開催
- ・同じ趣味などの集まりの場をつくる
- ・市外の人にも来られる観光施設の要素も大事
- ・娯楽施設を増やす
- ・若者のニーズにあった遊び場をつくる
- ・おしゃれなカフェ・食べ物屋を呼ぶ



社会人の学び

- ・社会人でも学べる場を充実させる

学生と市内企業のマッチング

- ・市内優良企業を全国の大学に発信（冊子・インターン）
- ・大学と連携して職場体験
- ・大学と企業をコラボさせる
- ・日進市版企業展
- ・地元の人を市外に出さないようにする（日進出身優遇制度）
- ・学生（4年生）と市内企業とのマッチング

タイプ別の住むところ紹介

- ・働く人のタイプ別におすすめ住宅を紹介
- ・働く人向けおすすめ住宅の紹介
- ・家を買わせる
- ・三世帯同居のすすめ
- ・新婚向け住宅紹介
- ・大学4年生への住むところ案内

結婚するなら日進

- ・結婚から住むところまでのトータルサポート
- ・結婚するなら日進
- ・結婚コンシェルジュ→結婚から住むところまでのトータルサポート
- ・婚活支援、出会いの場提供（街コンなど）

働き方・働く人の多様化

- 女性が働ける場づくり
- 元気な高齢者→雇用促進
- ワーク・ライフ・バランスの推進
- SOHOの推奨
- ワークシェアの推奨

その他

- 子育て支援（多子促進施策）
- 駅からの道のりを明るく安全に